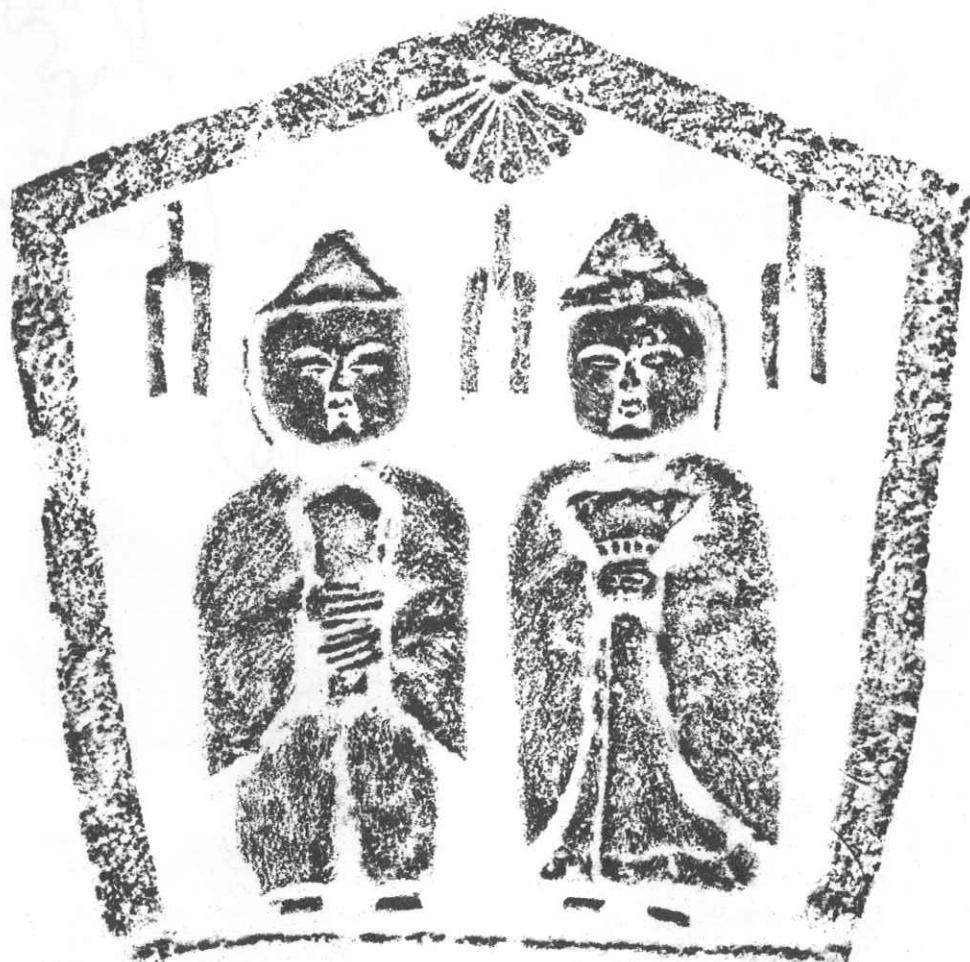


静岡県の 道祖神拓本展



③2 補野市 久根

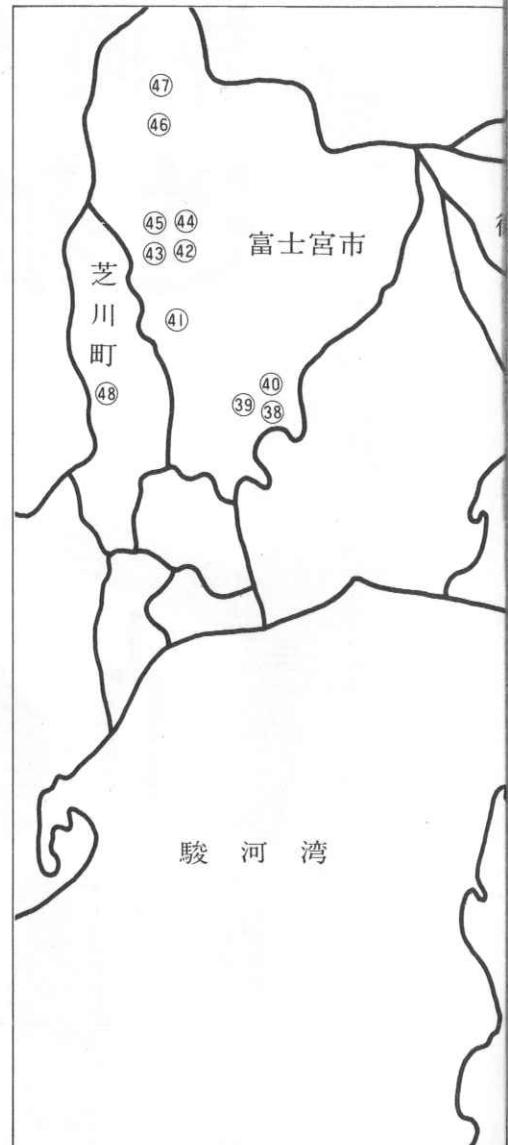
双体道祖



⑩ 御殿場市 美刀和神社

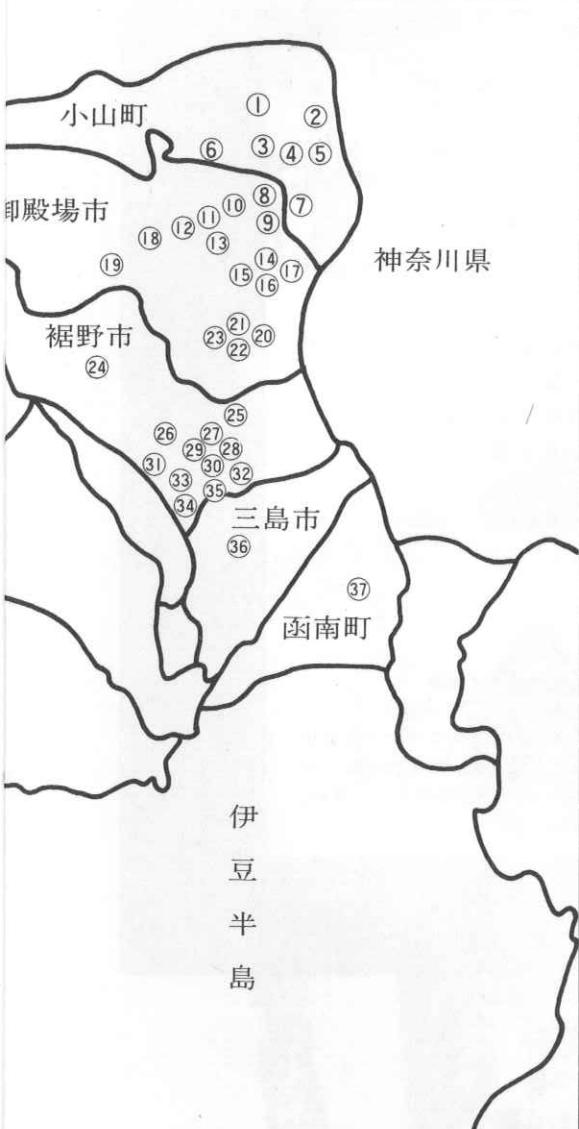


⑮ 裕野市 茶畠 浅間神社



⑯ 裕野市 千福

神分布図 (④⁹の水窪町を除く)



- | | | | |
|---|------|------------|--------|
| ① | 小山町 | 湯船 | |
| ② | 小山町 | 柳島 | |
| ③ | 小山町 | 菅沼 | 明倫小学校前 |
| ④ | 小山町 | 菅沼 | 谷戸 |
| ⑤ | 小山町 | 菅沼 | 谷戸 |
| ⑥ | 小山町 | 吉久保 | |
| ⑦ | 小山町 | 桑木(山久莊) | |
| ⑧ | 御殿場市 | 小倉野 | |
| ⑨ | 御殿場市 | 東山 | 十二天 |
| ⑩ | 御殿場市 | 大堰 | 美刀和神社 |
| ⑪ | 御殿場市 | 山ノ尻 | 下合 |
| ⑫ | 御殿場市 | 北久原 | 横通 |
| ⑬ | 御殿場市 | 西田中 | |
| ⑭ | 御殿場市 | 東田中 | 横通(沓間) |
| ⑮ | 御殿場市 | 中村 | |
| ⑯ | 御殿場市 | 鮎沢神社 | |
| ⑰ | 御殿場市 | 鮎沢南原 | |
| ⑱ | 御殿場市 | 中畑 | |
| ⑲ | 御殿場市 | 小木原 | |
| ⑳ | 御殿場市 | 二の岡 | 公民館前 |
| ㉑ | 御殿場市 | かまど | 一班 |
| ㉒ | 御殿場市 | かまど | 六班 |
| ㉓ | 御殿場市 | 柴怒田 | |
| ㉔ | 裾野市 | 大胡山 | |
| ㉕ | 裾野市 | 岩波公民館前 | |
| ㉖ | 裾野市 | 下条下組 | |
| ㉗ | 裾野市 | 震橋 | |
| ㉘ | 裾野市 | 上原 | |
| ㉙ | 裾野市 | 遠藤原 | |
| ㉚ | 裾野市 | 新宿新田上 | |
| ㉛ | 裾野市 | 千福 | |
| ㉜ | 裾野市 | 久根 | |
| ㉝ | 裾野市 | 佐野 | 西原 |
| ㉞ | 裾野市 | 茶畑 | 広町 |
| ㉟ | 裾野市 | 茶畑 | 浅間神社 |
| ㉟ | 三島市 | 上沢地(現郷土館前) | |
| ㉞ | 函南町 | 田代 | |
| ㉞ | 富士宮市 | 富士根 | 神祖 |
| ㉞ | 富士宮市 | 小泉三宝 | |
| ㉞ | 富士宮市 | 大門下字西原 | |
| ㉞ | 富士宮市 | 精進川 | 山本 |
| ㉞ | 富士宮市 | 半野上 | |
| ㉞ | 富士宮市 | 半野下 | |
| ㉞ | 富士宮市 | 白糸原 | |
| ㉞ | 富士宮市 | 佐折 | |
| ㉞ | 富士宮市 | 猪ノ頭 | |
| ㉞ | 富士宮市 | 郷土 | |
| ㉞ | 芝川町 | 池の谷 | |
| ㉞ | 水窪町 | 向市場 | |

静岡県の道祖神拓本展

静岡県内でも、富士川以東の県東部地域には、道祖神が多数あります。その型にも、双体型、单体型、丸彫り型、浮彫り型、立像、座像等があって、実にバラエティーに富んだ型の分布を見られます。様々な型や姿を見て歩く道祖神めぐりは、その変化を見つけることが楽しみの一つです。

道祖神の名称にも、地方により、ドウロクジン、サイノカミなどがあり、現代でも信仰の対象として篤く祀っている所が各地にあります。民間信仰の代表的石像として、多くの人の関心を集めています。本展示では、長野県松本市在住の拓本家平川明氏が、静岡県内を精力的に調査して採拓した双体型道祖神の拓本50点を展示しました。

御鑑賞いただけたら幸いに存じます。

昭和60年 三島市郷土館

採 拓 者 平川 明 長野県松本市里山辺505

(略歴) 1933年 松本市に生まれる。

1958年 愛知大学文学部卒業

1960年 拓本研究と石仏の研究を始める。

1965年 フランネル画廊、1966年大丸東京店、その他にて個展。

1967年 この間、中・南米の古代遺跡を八回に亘り歴訪、マヤ並びにプレ・

1978年 インカの石彫りの拓本を約400点採る。その作品をグアテマラ国立博

物館、メキシコ大学附属美術館、鎌倉近代美術館、駿府博物館、信

濃美術館、茨城美術館、日本民族資料館、国立国際美術館にて発表。

作品提供者 花森 良郎 静岡市研屋町64（花森家具店主）

静岡県の道祖神拓本展

昭和60年 4月27日～8月25日

三島市郷土館

〒411 三島市一番町19-3

樂寿園内

TEL 0559-71-8228